

典礼のしおり

0 Domingo N 35

PANIB 発行 13 — 08 — 2023

年間第19主日

私達は主の過越を祝い、神の慈愛と寛大さを体験するために集まりました。み言葉と聖体の内にましますイエスは私たちの信仰を強め、その信仰がキリスト者としての旅路に起きる嵐に安全性となることをお望みです。今日は家庭生活に召されている人々と共に、特に両親のためにお祈りいたしましょう。

入祭唱

神よ、あなたの契約を心に留め、貧しい者を忘れないでください。あなたを求める者の叫びを聞き、あなたの力を現してください。

栄光の賛歌

集会祈願

全能永遠の神よ、わたしたちは、聖霊によってあなた

の子どもとしていただきました。あなたを父と呼ぶわたしたちを、約束された永遠のいのちに導いてください。聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

※朗読解説

神はそよ風の中にご自分を現されました。しかし、逆風の時も嵐の中でも、ご自分を表されます。教会は大きな困難の中でもイエスの慰めに満ちた現存を信じるよう招かれています。

列王記（列王記上 19・9a、11-13a）

「その日、エリヤは神の山ホレブに着き、」そこにあつた洞穴に入り、夜を過ごした。見よ、そのとき、主の言葉があつた。主は、「そこを出て、山の中で主の前に立ちなさい」と言われた。見よ、そのとき主が通り過ぎて行かれた。主の御前には非常に激しい風が起り、山を裂き、岩を砕いた。しかし、風の中に主はおられなかった。風の後に地震が起こった。しかし、地震の中にも主はおられなかった。地震の後に火が起こ

った。しかし、火の中にも主はおられなかった。火の後に、静かにささやく声が聞こえた。それを聞くと、エリヤは外套で顔を覆い、出て来て、洞穴の入り口に立った。

答唱詩編 〇典 81〇3 〇4 〇5

(詩編 85・9、10+11、12+13+14)

先・神よ、わたしに目を注ぎ、

強めてください、手をさしのべて。

全・神よ、わたしに目を注ぎ、

強めてください、手をさしのべて。

神の語られることばを聞こう。

神は平和を約束される、

その民、神に従う民に、

心を神に向ける人に。

全・神よ、わたしに目を注ぎ、

強めてください、手をさしのべて。

救いは神をおそれる人に近く、

栄光はわたしたちの地に住む。

いつくしみとまことはめぐり合い、

正義と平和はいだき合う。

全・神よ、わたしに目を注ぎ、

強めてください、手をさしのべて。

まことは地から芽ばえ、正義は天から見守る。

神は恵みを注がれ、地は豊かに実る。

正義は神の前を進み、

平和はその足跡に従う。

全・神よ、わたしに目を注ぎ、

強めてください、手をさしのべて。

使徒パウロのローマの教会への手紙

(ローマ 9・1-5)

「皆さん、わたしはキリストに結ばれた者として真実を語り、偽りは言わない。わたしの良心も聖霊によつて証していることですが、わたしには深い悲しみがあり、わたしの心には絶え間ない痛みがあります。わたし自身、兄弟たち、つまり肉による同胞のためならば、キリストから離され、神から見捨てられた者とな

つてもよいとさえ思っています。彼らはイスラエルの民です。神の子としての身分、栄光、契約、律法、礼拝、約束は彼らのものです。先祖たちも彼らのものであり、肉によればキリストも彼らから出られたのです。キリストは、万物の上におられる、永遠にほめたたえられる神、アーメン。

アレルヤ唱

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

神はわたしの希望、わたしの望み。わたしはそのことばにより頼む。

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

マタイによる福音（マタイ 14・22-33）

「人々がパンを食べて満腹した後、」イエスは弟子たちを強いて舟に乗せ、向こう岸へ先に行かせ、その間に群衆を解散させられた。群衆を解散させてから、祈るためにひとり山にお登りになった。夕方になって、ただひとりそこにおられた。ところが、舟は既に陸から何スタディオンか離れており、逆風のために波

に悩まされていた。夜が明けるころ、イエスは湖の上を歩いて弟子たちのところに行かれた。弟子たちは、イエスが湖上を歩いておられるのを見て、「幽霊だ」と言っておびえ、恐怖のあまり叫び声をあげた。イエスはすぐ彼らに話しかけられた。「安心しなさい。わたしだ。恐れることはない。」すると、ペトロが答えた。「主よ、あなたでしたら、わたしに命令して、水の上を歩いてそちらに行かせてください。」イエスが「来なさい」と言われたので、ペトロは舟から降りて水の上を歩き、イエスの方へ進んだ。しかし、強い風が気がついて怖くなり、沈みかけたので、「主よ、助けてください」と叫んだ。イエスはすぐに手を伸ばして捕まえ、「信仰の薄い者よ、なぜ疑ったのか」と言われた。そして、二人が舟に乗り込むと、風は静まった。舟の中にいた人たちは、「本当に、あなたは神の子です」と言ってイエスを拜んだ。

信仰宣言

共同祈願

司・兄弟姉妹の皆さん、命の源である神が私達を顧

み、神の子供である私たちの祈りを受け容れてくださいますようお祈りいたしましょう。

1・主よ、あなたのご保護のなかで教会シノドスの旅、福音宣教の使命に同伴してくださいますように。

全・主よ、いつも私たちと共にお留まりください。

2・主よ、あなたはご自分の民に平和と正義を告げられました。私たちの統治者たちを助けてください。すべての人々に正義と平和が豊かに恵まれる国家を築くことが出来ますように。

全・主よ、いつも私たちと共にお留まりください。

3・主よ、あなたは危険にさらされている使徒たちと連帯し守られました。大きな艱難と苦しみの中にいるすべての人を助けにきてください。

全・主よ、いつも私たちと共にお留まりください。

4・主よ、貴方は信仰に揺らぐ人々を助けてください

ます。人々の命と品位を脅かす嵐に翻弄される貴方の民をお救いください。

全・主よ、いつも私たちと共にお留まりください。

5・家庭の父、母のためにいのりましょう。彼らが活力と勇気を持ち続け、その使命を神が祝福して下さいますように。

司・主なる神よ、あなたは決してご自分の民をお見捨てになりません。貴方の民が此処に集い貴方に献げる祈願をお受け入れください。私たちの主イエス・キリストによって。アーメン。

奉納祈願

父である神よ、あなたがお造りになったもののうちからここにささげる教会の供えものを受け入れ、あなたの力によって、救いをもたらす秘跡としてください。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

拝領唱

わたしが与えるパンは、わたしの肉であり、世のいのちのためである。

拝領祈願

喜びの源である神よ、いのちのパンにあずかったわたしたちを救いの喜びで満たし、真理の光のうちに導いてください。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。